

櫻守の会

2019年6月1日(通巻241号)

発行：櫻守の会代表 近藤 茂

〒665-0845 宝塚市栄町3-4-10-505

会員数 110名(5月25日現在)

HP：<http://www.sakuramori.net>

2019年6月 代表就任のご挨拶

運営委員代表

近藤 茂

土井代表の退任に伴い、5月20日の第20回総会において新しい運営委員8名が選出され、運営委員の互選で 代表：近藤 茂 副代表：岡 敏明 会計：坂田 敬 の三役を選出して、総会出席の皆様からご賛同をいただきました。新運営委員は全員が72歳以下であり、世間では十分に年配者でしょうが櫻守の会の中では平均年齢に達していない若輩者です。しかしながらヤル気だけは十分に持った集団ですので、温かい目で見守ってください。まず2021年5月までの任期2年間のこの体制で遂行して、そして次の世代に引き継いで行けるように努力してまいりますので、よろしくお願いします。

私が櫻守の会に入会したのが2011年1月で、会長・事務局長制から運営委員会での合議制に替わる4か月前でした。その後2013年より運営委員になり、会計を2期、副代表を1期務めて、その間に会の運営体制や運営方法の変遷を見てまいりました。現在の運営体制で改めた方が良い所がいくつかはありますが、全体としては上手く運用できていると思っています。櫻守の会の5ヶ所の活動地の里山整備活動は、各活動地の幹事団が中心になって実行して行く体制がうまく機能しているので、この体制をそのまま継続させて行きます。その他の活動は多岐にわたっていて、例えば会を代表して行う活動・活動地の範疇を超えて横断的に行う活動・会員の研修や親睦会など非常に多くあり、その一部を運営委員以外の方に担っていただいておりますが、残りの大部分は運営委員会が企画・実施しています。これらの役割分担は、会報7月号で皆様にご連絡させていただきます。

総会終了後、少々述べさせていただきましたが、現在の櫻守の会は大きな岐路に立っています。特に大きな問題は会員の減少と、共通の活動を担当していただく運営委員(お世話係)の減少です。先月号の会報で廣瀬さんが書かれていたように、ボランティア団体はどこも会員の確保に苦労しています。その会員の皆さんもいくつかの会に所属していて「櫻守 命」と言う人は少なく、またご本人や家族の方の体調がすぐれずに活動に集中できない方も多くおられますが、ボランティア精神にのっとり、少しずつ時間を出し合って、皆さんで会を盛り上げていただきたいと思います。当面はこれまでの活動内容を継続して行きますが、将来の体制を想定して活動内容や活動体制を徐々に変革して行きたいと思っていますので、皆様のご意見をお聞かせください。

最後に安全について述べさせていただきます。昨年度は保険の請求が1件もありませんでした。最近私たちの技量を過信した少し無理をした作業を時々行っているように感じています。安全第一で、皆さんで楽しく作業ができる櫻守の会にして行きましょう。



第20回総会 熱心に審議

***** 目 次 *****

表紙	P1	序文
活動報告	P2～P6	活動報告(亦楽山荘、ゆずり葉の森、青葉台、山手台、武庫山の森)
イベント報告	P6～P7	花と緑のフェスティバル 自然観察会 20周年記念パーティー
お知らせ・案内	P7～P9	運営委員会、総会、環境学習支援、武庫川エコハイク、会員消息
会員紹介	P9	会員紹介(1名)
活動予定	P10	月別活動予定表

＜ 活 動 報 告 ＞

桜の園（亦楽山荘）

坂田 敬

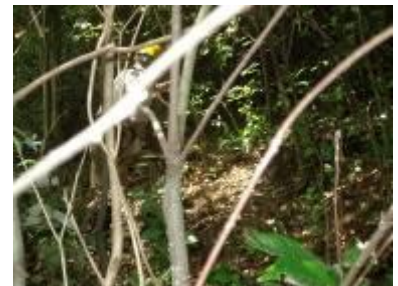
4月21日(日) 快晴 参加者 22名

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
森の整備 (1)	モミジの道	第一堰堤上の雑木除去	7名	濱野
森の整備 (2)	東屋～隔水亭	アオキの剪定	6名	加賀野
森の整備 (3)	遠見の道（外周路）	桜の救出、園路脇倒木の整備等	9名	坂田

・**森の整備 (1)** 雨期に備えて第一堰堤上に繁茂していた雑木を伐採整備した。特に目立っていたのは実生のスギが大きくなったものですべて伐採。実生のカツラは大きく育った一本を残しその他はすべて伐採。また川面に斜めになっていた大きなアカシデらしきものも伐採。アオキその他雑木も伐採した結果、実生のモミジも沢山確認された。以前に植樹したイチヨウ4本とモミジ2本を確認し、分かりやすくマーキングした。日当たりも良くなり成長することが期待される。（濱野）

・**森の整備 (2)** 午前中はさくらの道の山、谷両側でアオキ剪定とアラカシの間伐を行い、午後は隔水亭広場西側のアオキ繁茂の境界部分幅約 10mの上下帯の範囲に集中してアオキの剪定およびアラカシの間伐を行い、さくらの道谷側アオキ繁茂範囲のアオキ剪定はほぼ終了し見晴らしが格段によくなりました。（加賀野）

・**森の整備 (3)** 2班に分かれ、4名は外周路（四辻）まで直行、5名が途中東屋から林間広場への中間点近くで、枯れ松が倒れ掛かったオオシマザクラの救出に当たり、処理後に合流。前回に引き続き園路両脇に散乱状態の枯れた倒木の整理、あるいは園路に覆いかぶさるように斜めになっているソゴ等の間伐を行った。山側、谷側とも急斜面で楽な作業ではなかったが、作業できた範囲は大分きれいにはなった。その後、ササラ沢で、前回未了であった倒木（アカシデ）の処理を完了。次回も引き続き作業を続ける予定。（坂田）



隔水亭 アオキの剪定



外周路 枯れコナラの玉切り

5月10日(金) 快晴 参加者 27名

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
桜育成	園内各所	植樹桜の保守・点検	3名	陰山
森の整備 (1)	東屋～隔水亭	アオキの剪定	8名	加賀野
森の整備 (2)	遠見の道（外周路）	園路脇倒木の整備等	8名	吉田
伐採	赤松道～つつじが丘	枯れ松の伐採、雑木間伐	7名	濱野
その他	親水広場	広場周辺の整備	1名	

・**桜育成** 桜坂と東屋付近に植えたオオシマザクラ2本と大峰道上部のハゲ地に植えたヤマザクラ4本の保守点検。生育状態チェック・草むしり・虫取り・虫害予防（オルトラン散布）・施肥*1・結束やり替え・根周り日除け等を適宜実施した。生育状態は桜坂の急斜面に植えた2本（根付いていない*2）を除く10本は元気に育っている。林間広場に移植したコヒガン4本は枯れた葉が多く要注意、梅雨の間に新しい葉が出るか観察を継続する。大峰道から四辻、ササラ沢（昼食）、つつじヶ丘を経て赤松植樹地に移動し、エドヒガン14本の生育状態チ



桜坂 オオシマザクラの保守・点検

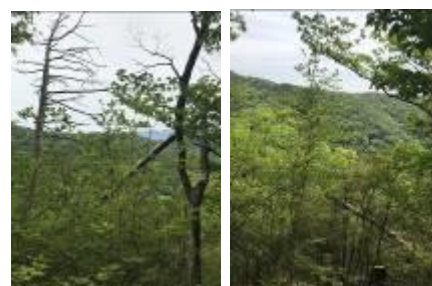
エック・草むしり・施肥・水やりを行った。植樹地中央の2本はかなり大きく育ち、奥の1本 (Nr15) は葉が大きく色が濃く、成長段階が1ステップ進んだように見えた。山を下り、第1堰堤の上に植えられたイチョウ4本の肥料やりが最後の作業となった。*1 肥料は「簡単！まくだけ！ゆるやかなの効く肥料」2kgを使用、化成肥料や水性肥料より安全で労力が少ないので好都合。*2 苗床にまだ苗木があるので梅雨入りまでに植え替える予定。(陰山)

・森の整備(1) さくらの道・東屋～隔水亭間の園路両脇に繁茂し、鬱蒼とさせているアオキの剪定とアラカシ等常緑樹の間伐を行いました。午前中は園路谷側の隔水亭奥部の斜面で作業路からさくらの道へ向って上方へ剪定と間伐を進め、アオキが繁茂している範囲の剪定を終了しました。午後はさくらの道山側斜面に移動し、アオキの剪定に絞って園路から上方の滝見の道に向って作業を進め、滝見の道下方約10mまで上方の見晴らしが改善されました。(加賀野)



生い茂るアオキの間伐

・森の整備(2) まず四辻すぐ先にあるところで、景観改善の為、大枯マツと中折枯松、枯コナラの伐採処理を行ったが、大枯松が掛かり木となり、引きずりおろすのに午前中かかってしまった。また、処理中にソーチェーンが外れ、以降人力のみの作業となった。午後は滝へ向かって目立つ倒木、枯れ木(ヤマザクラ等)を処理した。また、園路補修も一部行ったが時間切れとなり、次回作業とした。(吉田)



大枯れ松と、中折れ枯れ松、枯れコナラを伐採。景観が良くなった。

・伐採 初夏の暑さとなり、つつじが丘展望所周辺につくまでに大汗をかく。まず、大きなひねくれた枯松の伐採、重心が分かり難く、伐採方向を間違えたかなと思ったが、ロープで引くことなく伐採できた。午後からは、風で根こそぎ倒れてしまった大きなソヨゴと、斜めになってしまった大きなソヨゴの2本の伐採処理を行なった。一方、女性2名は、遠見の道から登り、途中樹名板の取り付けと大変珍しい樹木(ナンキンナナカマド)の周辺整備をして、午後から伐採作業に合流しました。(濱野)

5月16日(木) 快晴 参加者16名

今日も又、無風の蒸し暑い一日でした。16名の少数精鋭(?)での作業となりました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
桜育成	園内各所	植樹桜の保守・点検	3名	陰山
森の整備(1)	遠見の道(外周路)	園路脇倒木の整備等	5名	吉田
森の整備(2)	桜坂	斜面草刈り、園路ステップ補修	8名	濱野

・桜育成 桜坂の急斜面に植えた生育不良の桜2本の植替え(苗床のヤマザクラを移植)。梅雨前なのでまだ間に合うと思うが上手く根付かなければ来冬に大峰道上部のヤマザクラ自生地から元気な苗木を移植するつもり。ただ、猪に掘りかえされてしまう可能性もある。移植後は今年植えた桜の世話(水やり他)と桜の尾根植樹地の肥料やりを行った。重い水を運んでいると早く梅雨入りして欲しいとつくづく実感する。この春の桜の尾根では、2014年に植樹した桜の内8本に花が咲いた。又植樹地を拓いた後に自生した桜17-8本の内3本に花が咲いた。(陰山)

・森の整備(1) まず、四辻付近にある枯れコナラを伐採し、伐採木の処理はロープを使って何とか処理できた。午後に入り、外周路中程にある園路に傾斜したソヨゴとヤマザクラ周りの枯れコナラ2本を伐採整理した。最後にササラ沢近くの枯れコナラを伐採したが、掛木となった。掛



伐採後、園路を塞いだソヨゴの処理

かった樹を少しずつ切りながら伐採木をほぼ安定な状態にした時、作業者が撥ねた樹で唇を怪我した。幸い応急措置の後、作業者は自力で下山できた。なお、最後に伐採した枯れコナラは園路に架かる部分は玉切りして未処理で終了した。今後、掛木の処理については、できる限り高枝切り、ロープ、チルホールを活用して安全第一で作業するつもりです。(吉田)

・森の整備 (2) 二班に分かれて作業、桜坂の草刈りについては、一番下の横断路より上部から新ちんの斜面手前までを主に刈払機とフェンス際は手クワを使用して実施しました。一方、桜坂園路補修は、横木の取替えと新規設置を含め7～8段を整備すると共に、排水溝の作り変えを2ヶ所行いました。最近、桜坂のイノシシによる掘り返しがひどく、桜の根元も掘り返されている所もあり、土の埋め戻し、整備をする必要があります。また、恒久対策としてイノシシ侵入防止の柵の検討も必要ではないかと思います。(濱野)

ゆずり葉の森

上田 威

5月14日(火) 曇り 参加者17名

気温は25℃、曇りの天気で働きやすい環境。新任の幹事2名も参加しての作業。第1班は刈払機2台も使用して白瀬川広場と周辺の草刈と整備を担当。完了後の午後には第2班に合流。第2班は前回に続くツツジの丘南斜面のイヌツゲを中心とした常緑灌木の除伐を実施。伐採を終えた区域は広がったが、今後も継続作業が必要。第3班も前回に引き続きわんぱく原っぱから白瀬川左岸を上る園路の蔓の除去やハリエンジュなどを伐採。5段ほどの階段の補修も行った。次回の作業で整備区域は第一堰堤まで辿り付けそうだ。予定通り午後2時半に作業を完了。



白瀬川広場での草刈り



ツツジの丘南斜面でのイヌツゲの除伐

青葉台

上田 威

4月25日(木) 曇り 参加者11名

天気は曇りながらも夏日の気温となりました。陽光桜、ソメイヨシノ、荘川桜、笹部桜の咲き終わった周囲には新緑に囲まれてカスミザクラとマルバアオダモの白とコバノミツバツツジのピンクが映えていました。作業にはやや少な目の11名が参加。第1班3名は広場奥の



キツネの森での伐採/処理作業

倉庫への坂道の模様替え。濡れた時に滑りやすくなるゴムシートを外し階段とした。作業後は排水溝の掃除等を行った。第2班8名はチェーンソーと

ロープを携えて6月の環境学習の場となるキツネの森へ移動。途中、逆瀬台小学校校門前の枯れ松・ヤシヤブシを伐採/処理。学習予定地では枯れコナラ・松に加え、傾斜したソヨゴなど10本余りを伐採/処理した。整備後の一帯は陽も差し込み明るくなった。



改修後の倉庫への上り階段

5月21日(火) 晴れ 参加者 20名

朝、集合してまず目についたのは、南斜面一面に咲き誇るオオキンケイギクだった。見た目にはきれいだが、異常に繁殖力が強く特定外来生物に指定されているため駆除したいのだが、徹底的に駆除するのは難しい。

作業の概要は下記の通りです。

1. 南斜面の草刈り (6名)

斜面一面のオオキンケイギクを刈払機4台で刈り取った。駆除には引き抜くのがよいのだが、多大な労力を要するため、結実を防ぐ花の刈り取りしかできない状況である。



南斜面 オオキンケイギクの刈り取り

2. アジサイロード竹林側斜面の整備 (9名)

斜面上部から作業を開始し、傾いた竹の間伐、ササや低灌木の伐採を行った。まだ整備未完了の部分があるが、この場所の整備は、ひとまず今回で終える。

3. 中川大橋左岸上部の整備 (5名)

住宅地に隣接した小公園の繁茂したコナラの高枝切りを使用しての枝の間伐、公園外側のソゴの伐採・ヤマモモの枝の間伐を行った。その結果、暗かった公園に光が差し込みかなり明るくなった。

アジサイロード
斜面 竹林整備



中川谷上部
コナラの枝の間伐



5月5日(日) 晴 参加者 26名

大連休中ながら26名と櫻守の会になって最多の参加者。サクラ、ミツバツツジに代わってガマズミ、モチツツジ、ヤマツツジ、アオダモが花盛り。

1. 宝松苑ルートの南谷堰堤左岸下流の倒木処理 (継続) 8名

まず南堰堤左岸で根元が浮き上がり掛木となったクスノキとコナラ2本を処理した。根本は簡単に玉切りできたが、掛木となった部分を人力で引き倒すのにてこずり、昼前によく処理終了。午後にはかなり背の高い枯ヒノキと隣で絡み合っていたナナミノキを伐採した。いずれも重心がわかりにくく、若干危険作業となったが、見通しが良くなり明るくなった。

2. 中央ルートの常緑樹の除伐 (継続) 7名

午前中は前回倒しただけで処理できなかったヤブニッケイの枝葉の処理と幹の固定、枯コナラの処理をした。午後からは中央分岐付近の傾いたソゴの大木を処理した。

3. 宝松苑ルートの連絡道分岐点の植樹地周辺の整備 (新規) 6名

昨年の対風倒木処理でできた空地に3月にヤマザクラ4本を植えたが、落葉樹が葉を出すと日当たりが悪くなったので追加除伐をした。早めに終わったので塩谷道ビューポイントに移動し、枯れてしまったマルバアオダモと視界を遮っているユズリハなどを除伐した。



ソゴの大木を引く

5月18日(土) 曇 参加者24名

曇空だったが、それほど暑くない作業日和。花はカナメモチ、ネジキ、ウツギぐらいになったが新緑の森が心地よい。

1. 南谷堰堤周辺の整備(継続) 9名

二手に分かれて東口から南谷堰堤周りを整理。一グループは南谷堰堤上で見苦しかった枯コナラ2本の伐採と周辺を整理、除伐した。タニウツギ、エゴノキなどの花木が結構出てきた。別グループは東口北側横で高いヒノキ3本の下枝を高枝ノコで切った。太い枝をそれぞれ5-6本切ったので、枝葉が1本伐採したぐらい出たが、空とサクラがよく見えるようになった。昼からは東道路沿い南広場に移動しサクラなどに被さっているコナラの枝切などをした。



東口横のヒノキの枝切

2. 中央ルートのサクラの倒木処理と園路のササ刈り 9名

午前中は前回の作業中に見つけた連絡道近くの尾根に根こそぎ倒れていたヤマザクラを処理した。根の一部は生きていたので根元の萌芽を残して復活を期待して作業を終えた。午後は二手に分かれ、連絡道の常緑樹の除伐と中央ルートのササ刈りをした。

3. 広場の草刈り(新規) 5名

刈り払い機3台を投入し本年最初の草刈りをした。まず外から目立つ下段とフェンス周り、次いで集合広場のある中段、最後に育苗畑のある上段など広場周りの伸びた雑草は一通り刈り払えた。しかし、ひと月もすれば元々、あるいはそれ以上に伸びてしまうので夏の間は大変です。炎天下のしんどい作業になりますが、ご協力をお願いいたします。



台風で倒れたサクラの処理

・大桜の名札を新しく



場所を表す目印に取り付けた大桜1号-5号の名札が見難くなったので、新しいものに取り換えました。新名札はでーくさんず(Hさん)で作成、寄贈頂いた立派なものです。

< イベント 報告 >

花と緑のフェスティバル (in 末広中央公園)

加賀野 久生

4月27日(土) 曇りのち晴れ(風強く寒い、時に突風)、28日(日) 晴れ時々曇り

宝塚市主催の花と緑のフェスティバルに櫻守の会は今年も出店。初日は風が強く時には突風が吹く悪条件となり、会員は寒さに震えながらのお客様対応となりました。2日目は風もなく気温も平年並みと随分楽になりました。延55名の会員のご協力により、ブースを訪れた略1,300名(初日の悪天候で出足悪の影響で例年より少なめ)の親子連れに楽しんでいただきました。



ビニール凧作り・絵描き

体験参加型イベントは今年も子供さんに大人気。例年この部門は昼食もままならないほど多忙を極めることから、ビニール凧作りでは昼食時間には一斉休憩をとりましたが、他の部署は食休交替で対応しました。

工作品販売部門は竹トンボでは子供達への飛ばし方、竹笛も吹奏方法指導を行い、また他県に移住

された会員さんから多数提供頂いた新趣向の製品や布ぞうりも含めて、予定数をほぼ完売することができました。会員皆様のご協力に深く感謝申し上げます。



ドングリ工作



丸太切り



会員作品販売コーナー

自然観察会の報告

竹島 洋子

5月8日(水) 晴れ 参加者 18人

好天に恵まれて、思いの外多くの参加者が武庫山に集まりました。4月のあの華やかな山桜もすっかりその姿をひそめ、山は緑一色になっていた。まず塩谷ルートから歩き大山桜を見上げ、モチツツジ、ザイフリボク、ヤブニッケイを観察し、谷の中にクロバイの花を発見した。さらにカマツカの白い花も美しかった。そのすぐ傍にはアオハダもあり、コツクバネウツギ、ゴンズイ、ハウノキ、マルバアオダモ、ツクバネウツギを見て中央道に入り、タニウツギ、ウリカエデ、ナナミノキ、イイギリ見て出口付近に咲いていた大きなガマズミの花を見た。その他多くの植物を観察できて、充実した半日でした。



武庫山のカマツカの花

第20回 櫻守の会設立20周年記念パーティー報告

岡 敏明

5月20日(月)の総会終了後、15:15からぷらざこむ1の1階しゅあーキッチンで20周年記念パーティーが開催されました。会設立時のメンバーから最近入会された会員まで幅広く43名が参加され、思い出を語ったりしながら和気あいあいと歓談を楽しみました。

20周年記念パーティー 集合写真



< お知らせ ・ 案内 >

運営委員会 (5月度) 報告

事務局

日時：2019年4月26日(金) 10:00~12:00

場所：ぷらざこむ1 25A会議室

(議題)

- ① バス・ツアー報告
- ② 花と緑のフェスティバル準備
- ③ 第20回櫻守の会総会(5/20)準備
- ④ 20周年記念パーティー(5/20・総会終了後)準備
- ⑤ 「20年の歩み」配布先確認

- ⑥ 自然観察会 (5/8 武庫山の森) 準備
- ⑦ 廃線跡草刈 (5/31) 準備
- ⑧ ぷらざこむフェスティバル (5/26) 準備
- ⑨ スポーツ安全保険 (チェーンソー保険) 契約—該当者へ連絡徹底

第20回 櫻守の会総会報告

運営委員代表

近藤 茂

5月20日(月)13:00からぷらざこむ1 21A会議室で上記総会が開催され、出席者37名、委任状54名計91名(4月末会員数110名)で総会は成立しました。議長に廣瀬道夫氏を選出し、会員の皆様には事前に送付していた議案書に基づき、第1号議案から第6号議案まで審議いただき、4号議案に関連して保険関係の内容を調査・確認することと6号議案会則の変更について文章を検討の上再提案することを条件に原案通り可決されました。ご出席いただいた会員の皆様ありがとうございました。

なお、今回の総会では、新しく運営委員8名および会計監査役1名が選出されましたが、土井氏・酒井氏・山下氏の3名が運営委員を退任されました。長い間ご苦勞様でした。

代表退任のご挨拶

土井 喜夫

5月20日の櫻守の会第20回総会時をもって運営委員(代表)を退任しました。8年間にわたり会員皆様のご協力を頂き、誠にありがとうございました。

今総会において8名の運営委員が承認され、その中から運営委員代表に近藤茂氏、副代表に岡敏明氏、会計に坂田敬氏(再任)が就任されました。引き続き皆さん方のご協力をお願いいたします。私の方は、今後共体力に合わせて活動に参加しますのでよろしくお願いします。

環境学習支援(中山桜台小学校)

武原 健一

5月28日(火)の予定が雨天延期となり、下記の通り実施します。皆さんのご協力をお願いします。

○中山桜台小学校3年生(3学級)

実施日:6月6日(木) 9:00~14:30

場 所:中山桜台小学校学校林

学習内容:講話、樹木測定、自然観察、ノコギリ体験

環境学習支援(逆瀬台小学校、美座小学校)

上田 威

児童達の楽しい学びの一日としたいと思います。15名程度の支援者が必要です。皆さんのご協力をお願いします。

○逆瀬台小学校3年生(児童数:2学級、51名)

実施日:6月11日(火)午前中。予備日:6月20日(木)

場 所:ゆずり葉の森、キツネの森

学習内容:(1)ゆずり葉の森での樹木についての説明、(2)園路を歩きながらの自然観察、(3)キツネの森での常緑樹の伐採体験。

○美座小学校3年生(児童数:2学級、66名)

実施日:6月21日(金)午前中。予備日:6月28日(金)

場 所:武庫山活動地

学習内容：(1) 学校/武庫山間を歩きながらの自然と地域の観察、(2) 武庫山での塩谷ルート/中央ルートを歩きながらの自然とビューポイントでの地域の観察。

武庫川エコハイク第145回「武庫川河口から西宮なぎさ街道を歩く」 エコグループ・武庫川

今回は武庫川河口から西宮のなぎさ街道を歩き、武庫川と海とのかかわりを学びます

日時：2019年6月8日(土)

小雨実施

集合：阪神電鉄「武庫川駅」西出口(西宮側) 9時30分

ルート：阪神武庫川駅前～潮止堰～治水工事現場～武庫川終点(防潮堤)～鳴尾
浜臨海
公園～枝川水路～甲子園浜自然環境センター～今津砲台跡～今津灯台～今
津六角堂
～三河川合流点～西宮砲台～御前浜～夙川河口・オアシスロード～阪
急夙川駅



解散：16時頃 阪急夙川駅 (約17km：一般向き途中の駅で抜けれます)

参加費：100円(保険代、資料代)

申込み：不要(当日集合場所にお越しください)

持ち物：弁当、飲み物(多めに)、雨具

服装：ハイキングできる服装

会員消息

事務局

入会 中元 達也さん 今後ともよろしくお願いします。

《 会員紹介 》

坪井 勲さん

現役時代に環境保護関連の部署におり、退職後に新聞で「櫻守の会」を知り参加しました。宝塚南口から、やっとの思いで「武庫山の森」に辿り着いたのが平成21年の8月。こんなにしんどいところで活動するのかとビックリ。剪定鋏や鋸の使い方、木の切り倒し方、枝の処理などを教えていただき、会の人達は皆優しく、陽の下で食べる弁当が美味しくて続けることにしました。4年経って、作業場に向かう道中で息が上がり、何とか作業をするという日が続きました。これじゃあダメだと思い退会しました。その後は、「まち歩き」に参加したが何か物足りない。青空の下で美味しい弁当を食べたい！ハタと気が付いたのが櫻守の活動地。広場もベンチもある、早速弁当を持って出かけて行きました。そこで顔見知りの方とバツタリ、「坪井さん！元気？どうしてる？」って声をかけていただき、「弁当を食べるために、勝手に場所を使わせてもらっています。」「いいよ！いいよ！いつでもどうぞ使ってください。」と言ってもらい、このやさしさにホッと、やっぱり「櫻守の会」と繋がっていたいと思い、土井代表にお会いして「作業には参加しませんが、もう一度会員にして下さい。」とお願いして、昨年の4月に再入会しました。



《 活 動 予 定 (6月・7月) 》

月別行事予定表

6 月	場所等	7 月	場所等
6 月 2 日 (日)	武庫山の森	7 月 5 日 (金)	桜の園・亦楽山荘
6 月 4 日 (火)	廃線敷草刈(予備日)	7 月 7 日 (日)	武庫山の森
6 月 6 日 (木)	中山桜台 (中山桜台小環境学習)	7 月 9 日 (火)	ゆずり葉の森
6 月 7 日 (金)	桜の園・亦楽山荘	7 月 16 日 (火)	山手台
6 月 10 日 (月)	ゆずり葉の森	7 月 18 日 (木)	桜の園・亦楽山荘
6 月 11 日 (火)	ゆずり葉の森 (逆瀬台小環境学習)	7 月 20 日 (土)	武庫山の森
6 月 12 日 (水)	桜の園・亦楽山荘	7 月 24 日 (水)	青葉台
6 月 15 日 (土)	武庫山の森	7 月 27 日 (土)	桜の園・亦楽山荘
6 月 18 日 (火)	山手台	7 月 30 日 (火)	会報印刷 (ふらざこむ)
6 月 21 日 (金)	武庫山の森(美座小環境学習)		
6 月 22 日 (土)	桜の園・亦楽山荘		
6 月 27 日 (木)	青葉台		
6 月 29 日 (土)	会報印刷 (ふらざこむ)		

集合時間 : 桜の園・亦楽山荘・・・親水広場 9 時 50 分、武庫山の森 9 時 50 分
 他の 3 活動地は 9 時 30 分。

天 候 : 当日朝 6 時 55 分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも
 降水確率 60%以上の時は中止します。

<編集後記>

20 周年記念行事も、さくら見学会、20 周年誌の発行に次いで最後の記念パーティーで無事終了。櫻守の会の新しい歴史が始まる。これまでと異なり少子高齢化の状況下、ボランティアには厳しい環境になるが、知恵と情熱で対処していきましょう。(岡 記)